

キャリア通信

キャリア開発

毎日猛暑が続いていますね。皆様いかがお過ごしでしょうか。体調を崩してはいませんか。暑さの中、病院では様々な研修やイベントが行われました。病院の様子をお知らせいたします。

2023年8月

富山赤十字病院

研修センター・看護部

Vol.111



高校生の一日看護見学

7月7日(金)・10日(月)の2日間、富山県看護協会主催の「高校生の一日看護見学」を開催しました。参加した高校生38名は、自己の将来を見据え「看護師になりたい」という強い思いを持って参加してくれていました。実際に「車椅子体験」「赤ちゃんの抱っこ体験」「バイタルサイン測定」を体験し、看護の魅力ややりがいについて考える貴重な機会となりました。また、赤十字の活動に関する動画を視聴し、「赤十字」について興味関心を深め、看護師への道を歩んで行けるよう語り合うことができました。

車椅子体験



赤ちゃんの抱っこ体験

バイタルサイン測定



先輩看護師からの
ひと言メッセージ!

患者さんの小さな変化に気づく観察力を養うことを目標にしています。看護師という職業は、回復し退院される患者さんと共に喜びを感じられるやりがいのある素敵な職業です。



祖父の入院をきっかけに「看護師になりたい」と思いました。今は循環器の患者さんの生活指導を通して、患者さんの前向きな発言にやりがいを感じています。



医療安全危険予知トレーニング(KYT) 6月21日(水)



働き始めて4ヶ月、夜勤に入るこの時期、患者さんの周りは危険がいっぱい! リスク管理に必要な研修。看護現場の状況から危険を予知し事故を未然に防ぎ患者さんの安全を守り看護の質を保証します。



6Rの実施。数人でしっかり確認!
指差し呼称でより安全に!
「〇〇よし! ××よし! △△よし!」



人工呼吸器研修(初級編) 7月7日(金)



クリティカルケアの中でも「人の命を守る」人工呼吸器の取り扱いには、熟練された正確な知識と技術が求められます。

安全を確保し、生命の危機的状況を回避するための看護師としての役割は大きく日々の学習と経験が大切です。



看護補助者技術研修(環境整備) 7月18日(火)~21日(金)

今年度も看護補助者の「基本的な技術研修」がスタートしました。7月は「環境整備」です。危険予知しながら患者さんにとって快適な療養環境を整えることは、患者さんの安全・安楽に繋がります。看護補助者は、看護チームの一員として看護師と協働しながら質の高い看護を提供します。

- 7月「環境整備」
- 8月「移動・移送」
- 9月「手浴」
- 10月「食事介助」
- 11月「認知症ケア」



届きませんか?
もっと近くに動かしませね。